

鶏ひなふ化羽数(令和2年9月分)(概数)

(鶏ひなふ化羽数データ収集調査結果)

一般社団法人 日本種鶏孵卵協会
令和2年10月30日公表

1. 調査結果の概要

- (1)この調査結果は、(一社)日本種鶏孵卵協会会員ふ化場及び種鶏導入調査協力ふ化場を対象に、平成22年1月分から調査票を配布して実施したもので、このうち9月分の回答のあった85ふ化場(レイヤー27、ブロイラー62)を集計したものです。
- (2)令和2年9月分の全国(報告数値)の採卵用めすの出荷・え付け羽数は7,873千羽で、前年同月の8,786千羽に比べて10.4%減少した。
(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると8,025千羽が見込まれる。
- (3)令和2年9月分の全国(報告数値)のブロイラー用ひなの出荷・え付け羽数は63,734千羽で、前年同月の61,870千羽に比べて3.0%増加した。
(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると66,223千羽が見込まれる。
- (4)全国推定羽数について、別紙のとおり平成30年9月から令和2年9月の月別羽数推移を図表で表示した。
- (5)この調査結果は概数であり、今後修正することがあります。

2. 令和2年10月分以降の取扱いについて

この調査は、令和2年10月以降も毎月の実績をとりまとめて公表します。
引き続き、「鶏ひなふ化羽数調査票」へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

鶏ひなふ化羽数(令和2年9月分)(概数)

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

単位:千羽

区 分	採卵用めす	ブ ロ イ ラ ー 用					種 鶏	
		計	鑑 別		無鑑別	その他	採卵用	ブロイラー用
			めす	おす				
ふ化羽数	247	1,051	
出荷羽数(注1)	7,873	63,734	4,681	4,687	53,920	107	461	
〃 種鶏めす						98	405	
元年8月	8,786	61,870	4,539	4,471	51,838	88	425	
〃 種鶏めす						79	373	
(対前年同月比%)	89.6%	103.0	103.1	104.8	104.0	121.6	108.5	
〃 種鶏めす						124.1	108.6	
(参考)								
全国推定値(注2)	8,025	66,223	

注1 ふ化羽数、出荷羽数は、報告のあった約90ふ化場の数値を集計したもので、全国合計値ではない。

注2 全国推定値は、出荷羽数に非調査ふ化場分を考慮した推定係数を乗じて求めた。

2 初生ひなの都道府県別え付け羽数

単位:千羽

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
計	7,873	63,734
北海道	173	3,284
青森	372	3,499
岩手	361	11,098
宮城	45	850
秋田	63	14
山形	4	292
福島	490	202
茨城	316	529
栃木	183	38
群馬	772	584
埼玉	308	36
千葉	528	769
東京	11	-
神奈川	7	6
新潟	333	567
富山	4	-
石川	36	-
福井	-	12
山梨	1	186
長野	43	221
岐阜	191	416
静岡	10	583

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
愛知	402	533
三重	227	190
滋賀	3	27
京都	63	376
大阪	0	-
兵庫	12	1,236
奈良	8	11
和歌山	6	89
鳥取	3	1,680
島根	42	102
岡山	851	1,370
広島	401	263
山口	125	624
徳島	62	1,235
香川	234	1,380
愛媛	131	412
高知	1	119
福岡	58	634
佐賀	8	1,471
長崎	55	1,345
熊本	83	1,421
大分	44	812
宮崎	233	12,716
鹿児島	511	12,202
沖縄	59	300

【統計表の見方】

- 統計表に用いた記号は、以下のとおり。
「-」:事実のないもの 「0」:単位に満たないもの 「…」:事実不詳などで表示を見合わせたもの
- ブロイラー用の「その他」とは、採卵用種のおす及び種鶏から肉用に仕向けられたもの。
- ふ化羽数の「…」は、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。

図1 採卵用めすひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

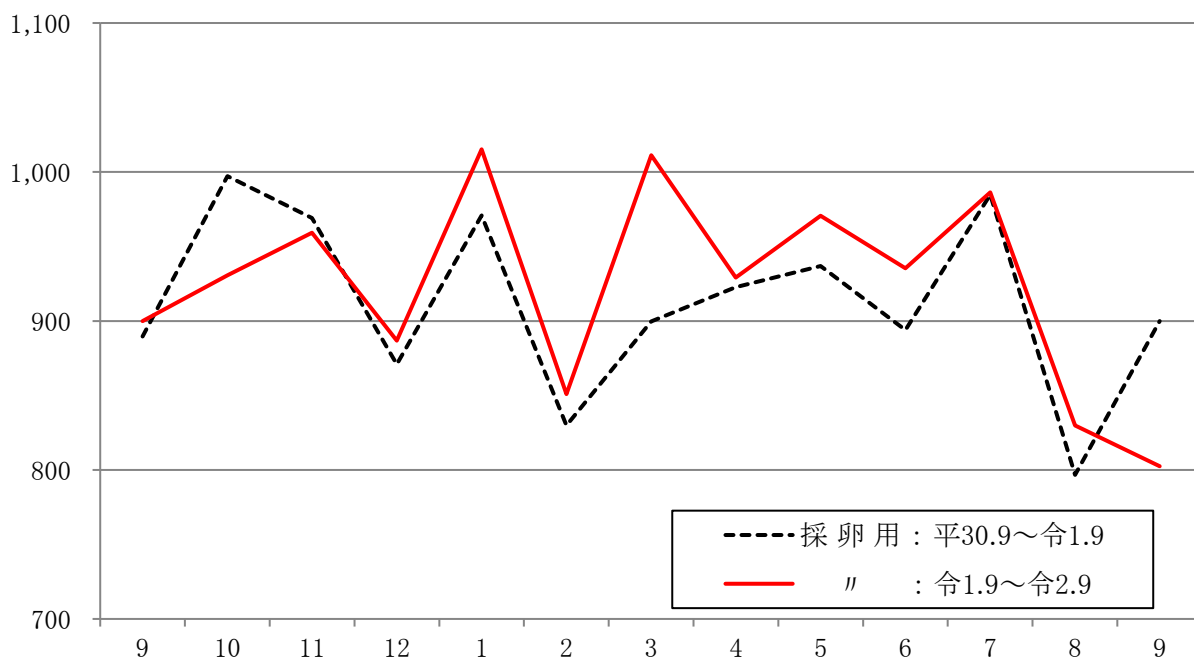


図2 ブロイラー用ひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

